

関西ウェブサイト大賞2009

魅力ある地域の情報発信サイト6団体を表彰

近畿総合通信局は6月29日、近畿情報通信協議会と共催で実施した「関西ウェブサイト大賞2009」で受賞したサイト運営団体に対し表彰を行いました。

関西ウェブサイト大賞は、特に地域に貢献する優れたウェブサイトを表彰し紹介するもので、ICTの利活用を促進して地域の魅力ある情報発信の強化を行い、関西における地域経済・社会の活性化を図る

ことを目的に昨年から実施しているものです。

今回は、応募のあった20サイトから、歴史と文化を魅力的に伝える観光情報発信サイト・橋本市観光協会の「はしもと観光.COM」が最優秀賞に選ばれたほか、優秀賞に2団体、入賞に3団体が選ばれ、それぞれに表彰状と受賞記念バナーの贈呈を行いました。



はしもと観光.COM
橋本市観光協会



<http://www.hashimoto-kanko.com>

【受賞理由】

町の観光情報や地域資源が分かり易く整理されたサイトであり、歴史と文化が感じられ、魅力ある優れた作りが評価されました。

【受賞者の声】

世界遺産「高野山」への道を最近アップ。歩きながらのルポ形式にした。7月からは専従職員を配置し物産販売のカテゴリーを追加してさらに充実させていきたい。



フウドわかやま
特定非営利活動法人 フウドわかやま



<http://www.fuud.jp/profile/index.html>

【受賞理由】

地域の「食」に関し特色ある情報が掲載され、郷土の味を伝え、受け継ごうとする意気込みが伝わるサイトであることが評価されました。

【受賞者の声】

生産者・商店の方と直接お会いして、これらの方々の熱い思いを伝えたい一念から、取材を重ねてサイト製作を行った。受賞はその思いが少しでも伝わったからだと思えます。



**みんなで作る情報板
「わかやまイベントボード」**
特定非営利活動法人 市民のわかやま



<http://eventboard.shiminjuku.jp/>

【受賞理由】

情報プラットフォームとして、情報がきめ細かく掲載されたサイトであり、地域コミュニティの再生にも配慮されていることが評価されました。

【受賞者の声】

民間が主導して県内の全ての行事を網羅しているサイトは全国でもないと思う。企画調整や無料でイベントの広報ができ、さらに文化講座も展開している。さらにステップアップしていきたい。



今回受賞された6団体の皆さん



伊丹市ポータル「いたみん」
伊丹市
<http://itami-city.jp/>

【サイトの内容】
地域住民のためのポータルサイト

【受賞者の声】
来年からの民間運営に向け、さらにユーザーを増やしていきたい。



webラジオ放送局「ラジオ171」
特定非営利活動法人 高槻ブロードキャスト
<http://www.tb171.net/>

【サイトの内容】
ウェブラジオ放送を使った市民参加の地域情報発信サイト

【受賞者の声】
インターネットラジオを通して地域情報の発信に努めていきたい。



ひがしおおさかまちナビサイト
東大阪市小売商業団体連合会
<http://www.h-machinavi.com/>

【サイトの内容】
地元商店情報紹介サイト

【受賞者の声】
他のホームページなどを参考にしたい。今後もがんばっていきたい。